

# 今日からセンスを 君の武器にしよう

A Way to Improve Your Sense In a Short Time

石渡晃一

Koichi Ishiwata

クロスメディア・ハブリッシング

## はじめに

この本では、センスのある仕事をするためのコツを述べている。

最近では、ファッションやアート、スポーツの世界だけではなく「あの人の仕事の進め方って、センスあるよね」と、ビジネスシーンにおいてもセンスという言葉をよく耳にするようになった。

これは決して一部のクリエイティブな仕事に携わる人だけのことではなく、すべてのビジネスパーソンに当てはまる。

スキルや知識を身につけ、がむしゃらに仕事をするとはとても意味のあることだ。でも、それだけでは超えられない壁が必ずやってくる。その壁を乗り越えるためには、身につけたスキルや知識を最大限に活かさなくてはいけない。

まさにそのときに、自分のなかに蓄積しておいたセンスが役に立つ。  
いま、このセンスの重要さに気づけば、もうセンスを身に付けたようなもの。  
なぜなら、センスは日々の仕事や生活を通して、誰でも磨くことができるから。

もっと仕事を楽しくしたい、充実させたい、という人は、ぜひこの本に書かれていることを実践してみしてほしい。

そう。特に、自分の能力を100%発揮できずに「こんなはずじゃない!」と伸び悩んでいる人にこそ読み進めてほしいと思っっている。

きつと、少しずつ、けれども着実に毎日が輝いてくるはずだ。

# Part 1

## センスのある 情報の集め方

はじめに 2  
プロローグ スキルの限界は、センスで突破できる 11

選択肢の多さが、センスの質を決める	20
アイデアは考えない。見つけるもの	22
付き合うならアイデアマンがいい	23
パーティーは10分で、一生の友を見つける	26
飲み会の黄金比は男2…女1	28
ギャップの合う出会いをつくる	29
ランチは異性の友達を誘って	30
カフェの二次会活用術	34
店員は情報の宝庫だった	36
メディアと格闘しよう	37
昨日の新聞から学ぶこと	39
立ち読みで済ませない	41
入門書を読まないなんてありえない	43
だけど書を捨て、街へ出よう	45
走ると見えてくるものがある	48
遠回りは心の贅沢だ	49

# Part 2

## センスを磨くとは 選ぶ力を磨くこと

ミーハーでいい。流行りのスポットへ行こう  
たかが映画館。されど映画館。 54  
土曜日は美術館デートを 56  
複業を持たれば仲間が増える 60  
自分が気になったことを発信する 63

1 付き合う人を選ぶ センスは、あなたのまわりに  
いる人によって磨かれていく。 66  
2 ロールモデルを選ぶ センスがいいなと思える人を、  
勝手に師匠にしてしまおう。 71

3 付き合い方を選ぶ あなたは相手に、何を  
与えることができるだろう。 75  
4 聞き方を選ぶ コミュニケーションが上手な人は、  
質問の仕方が上手な人。 80  
5 職業観を選ぶ あなたは人生をかけて、  
何をやりたいか。 84  
6 上司を選ぶ 上司とは、あなたに知恵も  
ノウハウも教えてくれる人だ。 90  
7 部下を選ぶ 部下を活かせば仕事の効率は  
何十倍にもアップする。 94  
8 頼む人を選ぶ 忙しい人と仕事をする。  
それがあなたのレベルをあげる。 97  
9 褒め方を選ぶ 人の心を動かす第一歩は、相手を  
心から認めてあげること。 100  
10 叱り方を選ぶ その失敗を、成功に導けるのは  
あなたしかない。 103  
11 言葉を選ぶ コミュニケーションでは、伝える  
ことより、伝わるのが大事。 108  
12 話し方を選ぶ 変えないことが、  
スタイルになる。 111

13	話すことを選ぶ	考えない言葉は、いつも軽い。	115
14	質問を選ぶ	目的のない質問は、時間の無駄遣いになる。	118
15	文章を選ぶ	ビジネスにおいて、キレイな文章はいらぬ。	121
16	キヤッチコピーを選ぶ	キヤッチコピーを書くことは、難しくくない。	124
17	デザインを選ぶ	デザインが、すべて。それ以外に、好きになる理由があるか。	130
18	店を選ぶ	美味しいことは必要条件。	135
19	フアッションを選ぶ	あなたのセンスは、人の心の中にしか生まれない。	140
20	住む場所を選ぶ	仕事と遊びは両立できる。スイッチはオンのままでいい。	145
21	時間を選ぶ	緩和と緊張の衝突から、アイデアは生まれる。	150
22	期日を選ぶ	仕事を仕上げる最短記録に挑戦し続ける。	153
23	挨拶を選ぶ	こんな簡単なことで、印象は100倍よくなる。	157
24	お礼を選ぶ	ありがとうは、何度言ってもいい。	161
25	謝罪を選ぶ	謝るときは、謝る。ヘタクソな言い訳は、何も解決しない。	165
26	捨てる方を選ぶ	捨てることは、大事なものを選ぶこと。気持ちよく捨てよ。	168
27	企画・提案を選ぶ	考えて、考えて、考えた先に欲しかった企画が待っている。	173
28	お金を選ぶ	お金は、自分を成長させるために思い切り使え。	177

# Part 3

## センスのある伝え方

その場を楽しむ工夫をする

183

ハードルを下げてから喋る

186

相手の喜ぶ顔を見るために働くということ

188

引き出しを増やす

195

情報はストーリーリーにして話す

198

リーダーシップをつくるのは言葉

200

おわりに

203